

森林プランナー育成対策（組替新規）

【令和4年度予算額 51,043（－）千円】

<対策のポイント>

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実現に向けては、林業経営体が、**木材の有利販売等により収益力を向上し、立木価値を向上させること等により主伐後の再造林を確実に**行い、**安定した事業量を確保し、経営基盤と経営力を強化することが必要**です。このため、**主伐・再造林等の新たな課題に対応し、木材の有利販売等を担う森林プランナーの育成を支援**します。

<事業の内容>

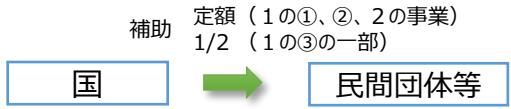
1. 新規課題対応型森林施業プランナー育成対策

- ① 森林所有者への施業提案による施業の集約化を担う森林施業プランナーが、**主伐時の再造林提案等の新たな課題にも対処**できるようにするために、**新たな研修カリキュラムの作成及び研修の実施**等を支援します。
- ② **新規で森林施業プランナーを目指す方**を対象に、オンライン等による**提案型集約化施業の一般研修の実施**を支援します。
- ③ **事業体レベルにおける提案型集約化施業の取組の評価**を支援します。

2. 森林経営プランナー育成対策

木材の有利販売等を担う森林経営プランナーを育成するため、**経営者層を対象とした研修の実施**を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

新規課題対応型森林施業プランナー育成対策

① 新規課題対応型研修（経験者向け）

現行のカリキュラム
（搬出間伐中心の
提案型集約化施業）

新規のカリキュラム
（主伐・再造林等に対応）

主伐・再造林に適した
提案方法を検討・普及

② 提案型集約化施業一般研修（新規向け）

オンライン等を活用した提案型集約化施業に
関する新規向けの研修



③ 実践体制評価（審査経費の1/2を支援）

組織としての提案型集約化施業の推進体制等を評価



経験豊富な森林施業プランナーを中心に
森林経営プランナーを育成

森林経営プランナー育成対策

木材の有利販売、事業体間の
事業連携や再造林の推進など、
これからの経営を担う、
経営者層を対象とした研修

- 森林経営プランナー
- 森林施業プランナー
- 森林施業プランナー
- 森林施業プランナー



研修の様子

**経営力向上による、長期にわたる
持続的な経営を担う林業経営体の育成**